



**アプリ作成チュートリアル
～作ってみよう名刺管理アプリ～**

第 1.2 版 2020 年 8 月 3 1 日改定

株式会社
中電シーティーアイ

■ 変更履歴

版数	変更日	変更内容
1.0	2016/11/1	初版設定
1.1	2020/4/8	データ一覧画面に検索条件設定を追加
1.2	2020/8/31	理解度向上のため全体的に見直し

目次

1	はじめに.....	1
1.1	本書の位置付.....	1
1.2	名刺管理アプリ.....	1
2	ログイン.....	3
3	データベースの設定.....	4
3.1	作成するデータベースの説明.....	4
3.2	データベース設定方法.....	5
4	アプリ設定 新規作成.....	9
5	アプリ設定 一覧、登録.....	11
5.1	データー一覧表示画面の設定.....	11
5.2	検索機能の設定.....	14
5.3	新規データ入力画面の設定.....	16
5.4	新規データ確認画面の設定.....	18
5.5	フローの設定.....	20
5.5.1	次のアプリ部品の設定.....	21
5.5.2	ボタンの追加.....	22
5.5.3	全フローの設定.....	23
5.6	動作確認.....	23
	(補足) 正常に動作していない場合の修正方法.....	25
6	アプリ設定 詳細、修正、削除.....	26
6.1	アプリ部品の設定.....	27
6.1.1	データ詳細表示画面の設定.....	27
6.1.2	更新データ入力画面・更新データ確認画面の設定.....	29
6.1.3	データー一覧表示画面の設定.....	31
6.2	フローの設定.....	33
6.3	動作確認.....	33

1 はじめに

1.1 本書の位置付

想定読者：アプリ作成者

本書は、イット builder で名刺管理アプリを作成する流れについて示す。各項目においての詳細な説明はイット builder アプリ作成ガイドブックなど、マニュアルに記載しているため本書では説明しない。

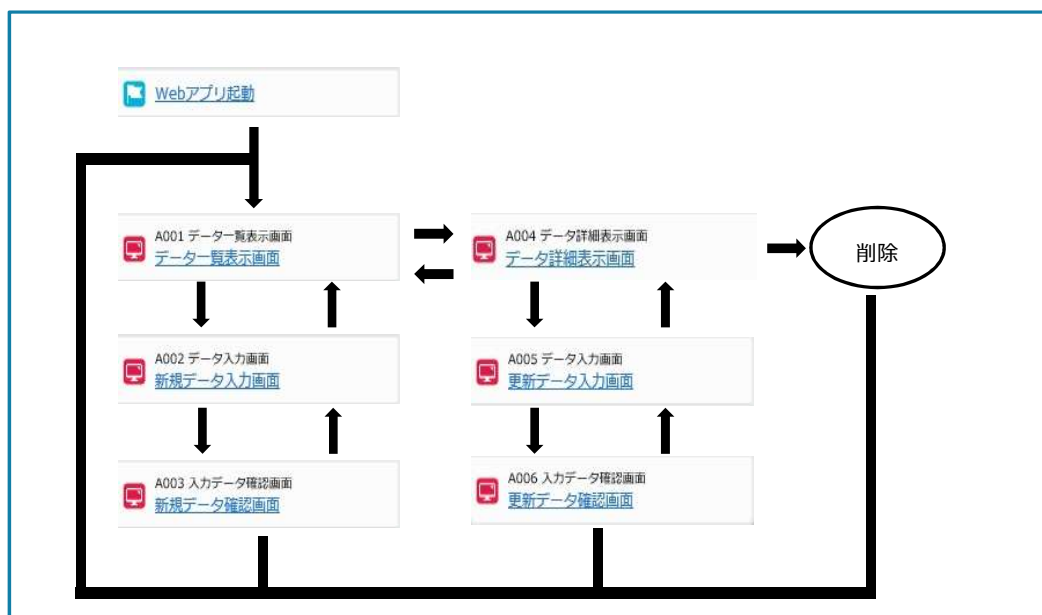
1.2 名刺管理アプリ

交換した名刺の情報を管理するアプリケーションである。名刺データの登録、修正、削除、閲覧をすることができる。

アプリを起動すると「データー一覧表示画面」が表示され、新規登録かデータの詳細を閲覧できる。

「新規データ入力画面」でデータを入力すると「新規データ確認画面」に遷移、「新規データ確認画面」では<登録>ボタンを押せばデータが登録されて「データー一覧表示画面」に遷移し、<戻る>ボタンを押せば「新規データ入力画面」に戻り登録データを入力しなおすことができる。

登録データの「データ詳細表示画面」では「データー一覧表示画面」に<戻る>ボタンと、今閲覧しているデータの<修正>ボタン、今閲覧しているデータの<削除>ボタンの3つがある。<修正>ボタンを押すと「更新データ入力画面」に遷移する。データの更新は新規登録と同様にデータ入力画面と、データ確認画面で成り立っている。データの<削除>ボタンを押すと確認ダイアログを表示し、データを削除した後で「データー一覧表示画面」に遷移する。



アプリ全体フロー

2 ログイン

- ・アプリ作成 URL にアクセスする。
- ・[ログイン ID]、[パスワード]を入力し、[ログイン]をクリックする。

イト builder

ログインID
a

パスワード
●●●●●●

ログイン

[ログイン]をクリックする。

お問い合わせ先
メール: xxxx@cti.co.jp
TEL: 090-5555-6666

Copyright (C) Chuden CTI Co.,Ltd. All rights reserved.

- ・この後の手順は、下記の 3 S T E P に沿って作成する。

1 データベースを作る

顧客名簿

- ・お名前
- ・ふりがな
- ・会社名
- ・電話番号

業務で管理したいデータ項目を設定します。

「追加」ボタンから各項目を1つずつ登録していきます。

2 画面を作る

必要な部品を組み合わせます。

登録した名簿の一覧画面や、登録画面、確認画面を作成します。

3 画面をつなぐ

画面をつなげて画面遷移を設定します。

このように画面と画面をつなぎます。

3 データベースの設定

1 データベースを作る

顧客名簿

- ・お名前
- ・ふりがな
- ・会社名
- ・電話番号

業務で管理したいデータ項目を設定します。

2 画面を作る

必要な部品を組み合わせます。

3 画面をつなぐ

画面をつなげて画面遷移を設定します。

3.1 作成するデータベースの説明

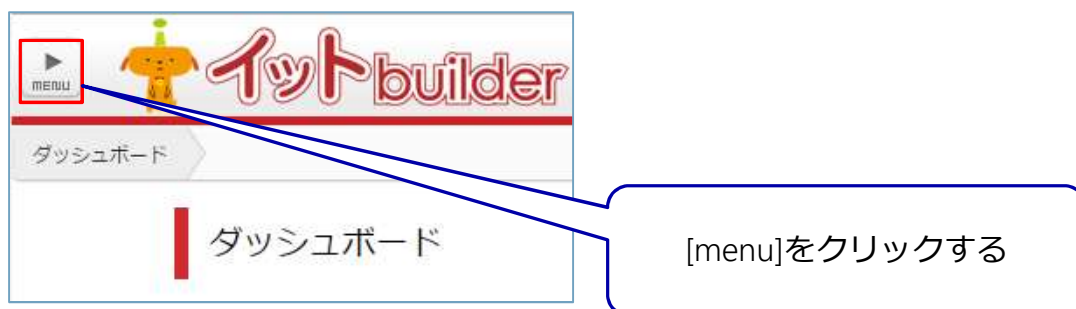
名刺管理アプリで扱うデータを格納するデータベースを作成する。データベース名とデータ項目は下表のとおり。

データベース名：名刺管理

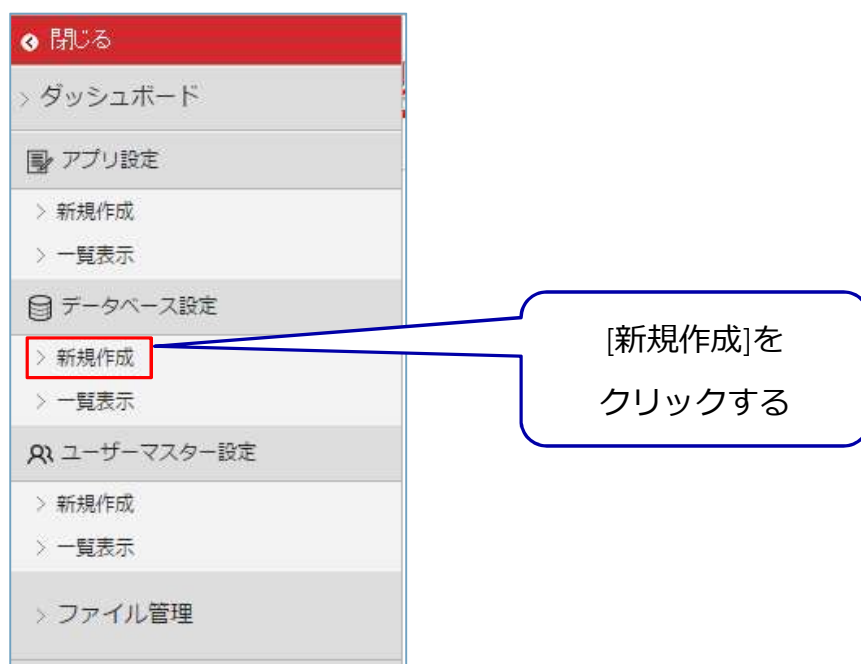
項目名	データ項目種別	説明
会社名	テキスト(1行)	名刺交換相手の所属する会社名
部署名	テキスト(1行)	名刺交換相手の所属する部署名
役職名	テキスト(1行)	名刺交換相手の役職名
お名前	テキスト(1行)	名刺交換相手の名前
名刺画像	ファイル	名刺交換相手の名刺を撮影またはスキャンした画像
交換日	日付	実際に名刺を交換した日付
登録日	日付	名刺データを登録した日付
交換者	テキスト(1行)	名刺を交換した人の名前
メモ	テキスト(複数行)	メモ欄

3.2 データベース設定方法

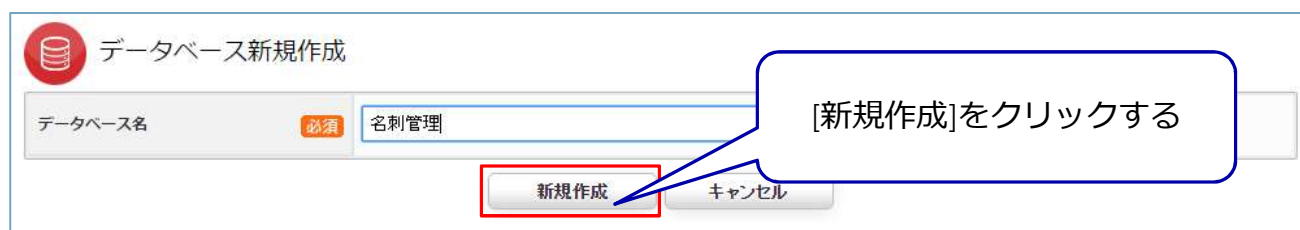
- ・画面左上の[menu]をクリックし、メニューを表示させる。



- ・データベース設定の[新規作成]をクリックする。



- ・データベース名に「名刺管理」と入力し、[新規作成]をクリックする。



確認のポップアップメッセージが表示されるので、[OK]をクリックする。（以後、全て同様。）

- ・ [追加]をクリックする。



- ・ データ項目をクリックする。



※追加するデータ項目は、4 ページの表を参照

- ・項目を追加したら項目名を設定し、[変更]をクリックする。

変更

項目ID	D001
項目種別	テキスト（1行）
項目名	テキスト（1行）
必須／任意	☐ 必須 ☒ 任意
重複	☐ 不可 ☒ 可
書式	指定無し
文字種類	指定無し
文字数	~

項目種別名が初期設定される



変更

項目ID	D001
項目種別	テキスト（1行）
項目名	会社名
必須／任意	☐ 必須 ☒ 任意
重複	☐ 不可 ☒ 可
書式	指定無し
文字種類	
文字数	~

1. [項目名]を設定

2. [変更]をクリック

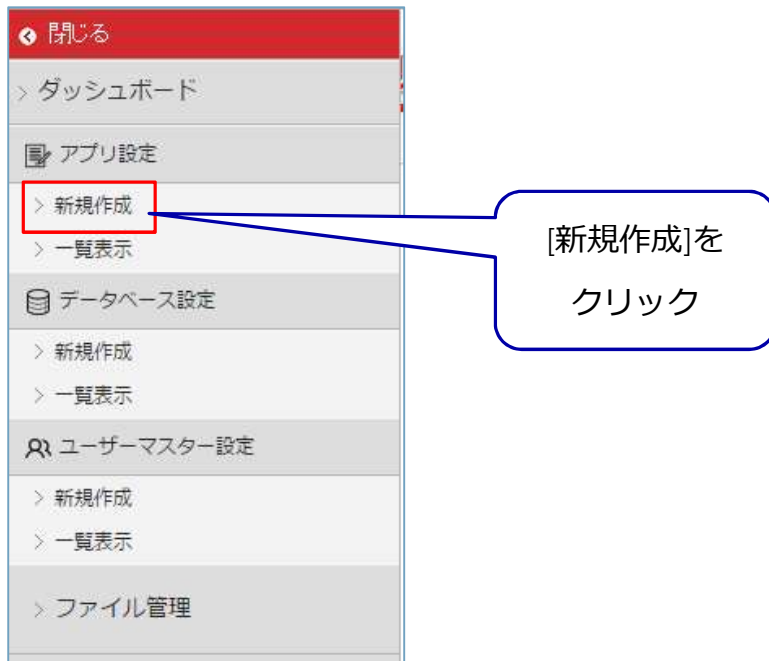
※すべてのデータ項目において、データ項目の追加（6 ページ）と項目名の設定（7 ページ）を行う。

- ・ 下図のように全項目のデータ項目を追加し、項目名を変更したら設定完了。

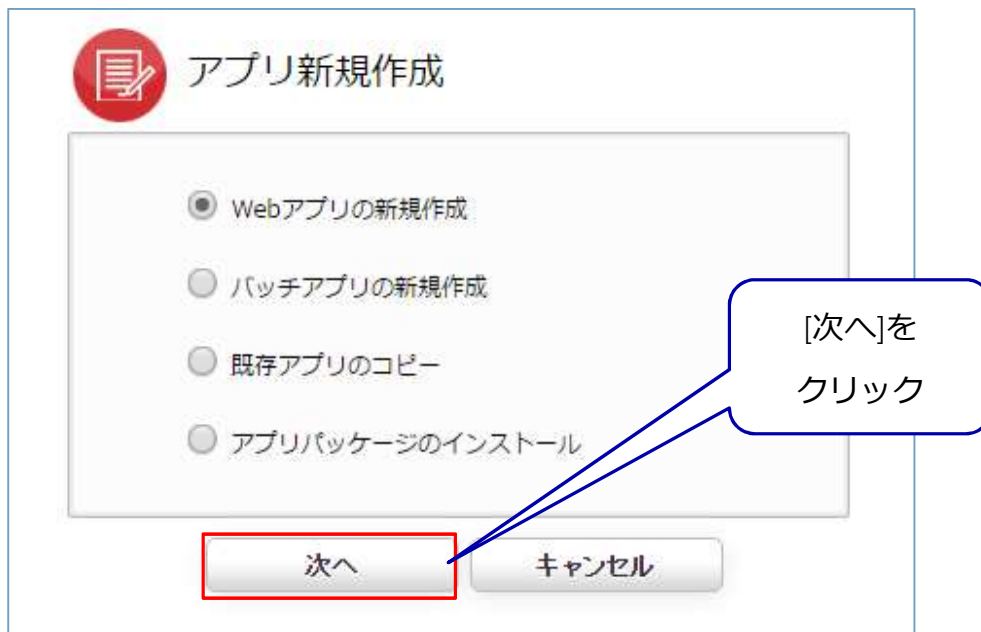
☐	データ項目
☐	D001 テキスト (1行) 会社名
☐	D002 テキスト (1行) 部署名
☐	D003 テキスト (1行) 役職名
☐	D004 テキスト (1行) お名前
☐	D005 ファイル 名刺画像
☐	D006 日付 交換日
☐	D007 日付 登録日
☐	D008 テキスト (1行) 交換者
☐	D009 テキスト (複数行) メモ

4 アプリ設定 新規作成

- 画面左上の[menu]をクリックし、アプリ設定の[新規作成] をクリックする。



- 「Web アプリの新規作成」を選択し、[次へ]をクリックする。



- ・ アプリ名や URL 等を入力し、[作成]をクリックする。

The screenshot shows a web application creation form titled 'Webアプリ新規作成'. It contains four input fields, each marked as '必須' (Required):

- アプリ名** (App Name): Input field containing '名刺管理アプリ'. Callout 1 points to this field.
- URL**: Input field containing 'https://info.it-builder.jp/app/demo/'. Callout 2 points to this field.
- 画面デザイン** (Screen Design): Dropdown menu set to '標準PC'.
- ユーザーマスター利用** (User Master Use): Radio buttons for 'する' (Do) and 'しない' (Don't), with 'しない' selected.

At the bottom, there are three buttons: '作成' (Create), '戻る' (Back), and 'キャンセル' (Cancel). Callout 3 points to the '作成' button, which is also highlighted with a red rectangle.

※入力可能な範囲であれば、アプリ名や URL の任意の文字列が設定可能。

画面デザインは「標準 PC」、ユーザーマスター利用は「しない」に設定する。

5 アプリ設定 一覧、登録

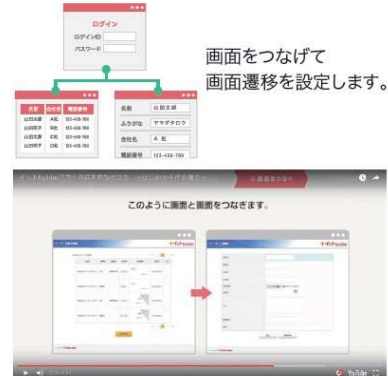
1 データベースを作る



2 画面を作る



3 画面をつなぐ



5.1 データ一覧表示画面の設定

- ・[追加]をクリックする。



- ・[データ一覧表示画面]をクリックする。



- ・ [データベース]を選択し、[追加]をクリックする。

アプリ部品追加

データベース設定

選択してください

1. 「名刺管理」を選択

2. [追加]をクリック

追加 キャンセル

※使用するデータベースは3章で作成した「名刺管理」を指定する。以下、全て同様。

- ・ [一覧表示項目]をクリックする。

変更

機能設定 一覧表示項目

アプリ部品ID A001

アプリ部品種別 データ一覧表

- ・ [追加]をクリックする。

機能設定 一覧表示項目

※表示項目に最大20項目まで設定できます。

追加 削除 ☒ 並び順の変更をH

項目ID	項目名
☐	

- ・表示する一覧表示項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。

データ項目選択

☐	項目ID	項目名	項目種別
☒	D001	会社名	テキスト (1行)
☒	D002	部署名	テキスト (1行)
☒	D003	役職名	テキスト (1行)
☒	D004	お名前	テキスト (1行)
☐	D005	名刺画像	ファイル
☐		交換日	日付
☐			日付
☐			テキスト
☐	D008	メモ	テキスト (1行)

1. チェックボックスをオンにする

2. [設定]をクリック

設定 キャンセル

※「会社名」、「部署名」、「役職名」、「お名前」を選択してください。

- ・第1ソートキーを「登録日」の「降順」に設定する。

第1ソートキー D009 登録日 × 降順

第2ソートキー 選択してください 昇順

- ・[変更]をクリックする。

変更

機能設定 一覧表示項目

※表示項目に最大20項目まで設定できます。

5.2 検索機能の設定

- 一覧表示画面の[機能設定]タブにある、[検索機能の利用]で「利用する」を選択する。

機能設定

1. [機能設定]を選択

アプリ部品ID	A001
アプリ部品種別	データ一覧表示画面
アプリ部品名	名刺一覧
	☒ アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	38 営業02_名刺情報管理
ストライプテーブルの利用	☐ 利用する ☒ 利用しない
ハイライトの利用	☐ 利用する ☒ 利用しない
1ページ最大表示件数	10 (1件～)
削除機能の利用	☐ 利用する ☒ 利用しない
検索機能の利用	☒ 利用する ☐ 利用しない
検索方法 ※	☒ AND検索 ☐ OR検索
一括編集機能の利用	☐ 利用する ☒ 利用しない

2. 「利用する」を選択

※[検索方法]の「AND 検索」「OR 検索」も設定可能。

複数条件を設定した場合に、AND 検索の場合は、全ての条件を満たしたレコードのみが検索結果に表示され、OR 検索の場合は、いずれかの条件に一致するものを結果として表示する。

- [検索条件項目]タブが表示されるので、[追加]をクリックして、検索項目を追加する。

機能設定 一覧表示項目 検索条件項目

※検索条件に最大40項目まで設定できます。

1. [検索条件項目]を選択

2. [追加]をクリック

追加

☐	項目ID	項目名	項目設定
--------------------------	------	-----	------

- ・「会社名」「お名前」「交換日」「交換者」のチェックボックスにチェックを入れ、[設定]をクリック

データ項目選択

☐	項目ID	項目名	項目種別
☒	D001	会社名	テキスト (1行)
☐	D002	部署名	テキスト (1行)
☐	D003	役職名	テキスト (1行)
☒	D004	お名前	テキスト (1行)
☐	D005	各制度番号	テキスト (1行)
☒			
☐			
☒	D008	交換者	テキスト (1行)
☐	D009	メモ	テキスト (1行)

1. チェックボックスをオンにする

2. [設定]をクリック

設定 キャンセル

- ・[変更]をクリックする

変更

機能設定 一覧表示項目 検索条件項目

※検索条件に最大40項目まで設定できます。

5.3 新規データ入力画面の設定

- ・アプリ部品の[追加]をクリックし、データ入力画面を追加する。

（「5.1 データ一覧表示画面の設定」を参照）

- ・[アプリ部品名]を「新規データ入力画面」と変更した後、[入力項目]タブを選択する。

機能設定 **入力項目** 2. 「入力項目」を選択

アプリ部品ID	A002
アプリ部品種別	データ入力画面
アプリ部品名	新規データ入力画面
データベース	146 名刺管理19
データ操作	☒ 新規データを扱う ☐ 更新データを扱う

1. 「アプリ部品名」を入力

- ・[追加]をクリックする。

機能設定 入力項目

追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

項目ID	項目名	項目設定
------	-----	------

- ・入力する項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。入力項目には全データ項目を設定する。

データ項目選択

(このチェックボックスをクリックすると全選択または全解除の状態になる)

項目ID	項目名	データ型
☒		
☒ D001		
☒ D002		
☒ D003	役職名	テキスト (1行)
☒ D004	お名前	テキスト (1行)
☒ D005	名刺画像	ファイル
☒	交換日	日付
☒		日付
☒		テキスト (1行)
☒ D008	メモ	テキスト (複数行)

1. チェックボックスをオンにする

2. 「設定」をクリック

設定 キャンセル

- ・ [変更]をクリックする。

変更

機能設定 入力項目

追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

☐	項目ID	項目名	項目設定
☐	D001	会社名	任意 テキスト (1行) 編集

5.4 新規データ確認画面の設定

- ・アプリ部品の[追加]をクリックし、入力データ確認画面を追加する。
(「5.1 データ一覧表示画面の設定」を参照)
- ・アプリ部品名を「新規データ確認画面」と変更した後、[表示項目] タブを選択する

機能設定 **表示項目**

2. [表示項目]を選択

1. [アプリ部品名]を入力

アプリ部品ID: A003

アプリ部品種別: 入力データ確認画面

アプリ部品名: **新規データ確認画面** (必須)

☒ アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する

データベース: 146 名刺管理19

値変更時の表示: ☒ 強調する ☐ 強調しない (必須)

※値が変更された項目を赤字で表示します。

メモ

- ・[追加]をクリックする。

機能設定 **表示項目**

追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

☐ 項目ID 項目名 項目設定

- ・入力する項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。入力項目には全データ項目を設定する。

データ項目選択

(このチェックボックスをクリックすると全選択または全解除の状態になる)

1. チェックボックスをオンにする

2. [設定]をクリック

設定 キャンセル

項目ID	項目名	項目設定
☒		
☒	D001	
☒	D002	
☒	D003	役職名 テキスト (1行)
☒	D004	お名前 テキスト (1行)
☒		名刺画像 ファイル
☒	D005	交換日 日付
☒		日付
☒		テキスト (1行)
☒	D008	メモ テキスト (複数行)

- ・ [変更]をクリックする。

変更

機能設定

表示項目

追加

削除

☒並び順の変更をHTMLに自動反映する

☐	項目ID	項目名		項目設定
☐	D001	会社名	テキスト (1行)	編集
☐	D002	部署名	テキスト (1行)	編集

5.5 フローの設定

1 データベースを作る

顧客名簿

- ・お名前
- ・ふりがな
- ・会社名
- ・電話番号

業務で管理したいデータ項目を設定します。

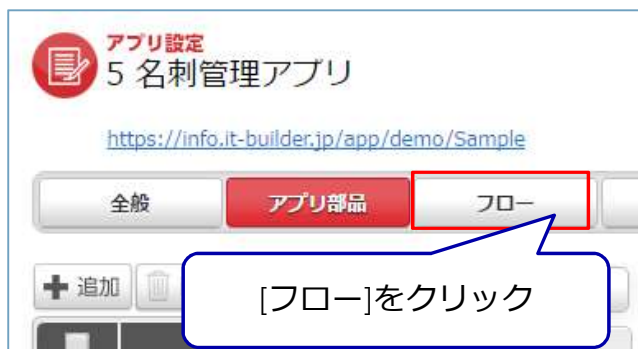
2 画面を作る

必要な部品を組み合わせます。

3 画面をつなぐ

画面をつなげて画面遷移を設定します。

- ・[フロー]をクリックする。



- ・フロー設定画面が表示される。



5.5.1 次のアプリ部品の設定

- Web アプリ起動時の次のアプリ部品にデータ一覧表示画面を指定する。

全体フロー表示 変更

アプリ部品

Web アプリ起動

次のアプリ部品

A001 データ一覧表示画面 × ▼

- [変更]をクリックする。

全体フロー表示 変更

アプリ部品

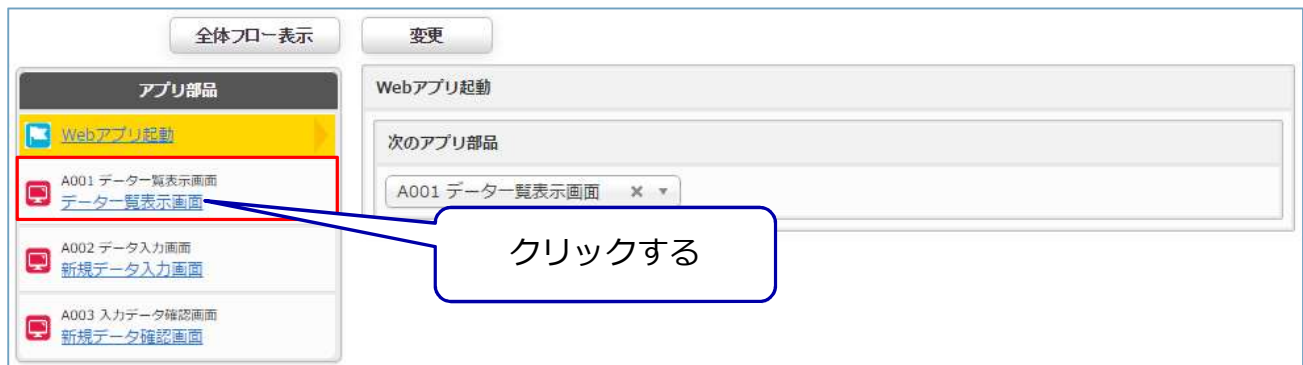
Web アプリ起動

次のアプリ部品

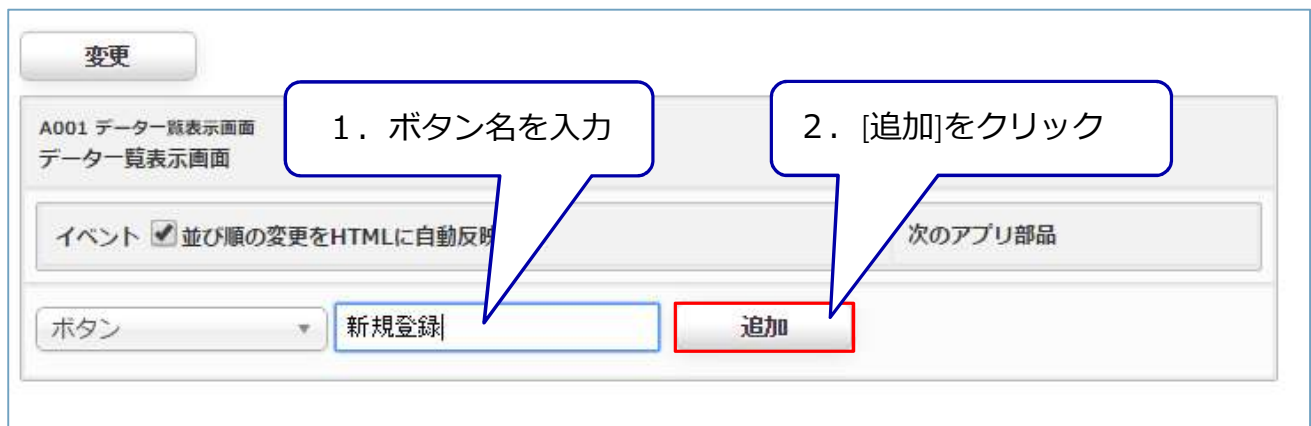
A001 データ一覧表示画面 × ▼

5.5.2 ボタンの追加

- ・ [アプリ部品]から「データ一覧表示画面」をクリックする。



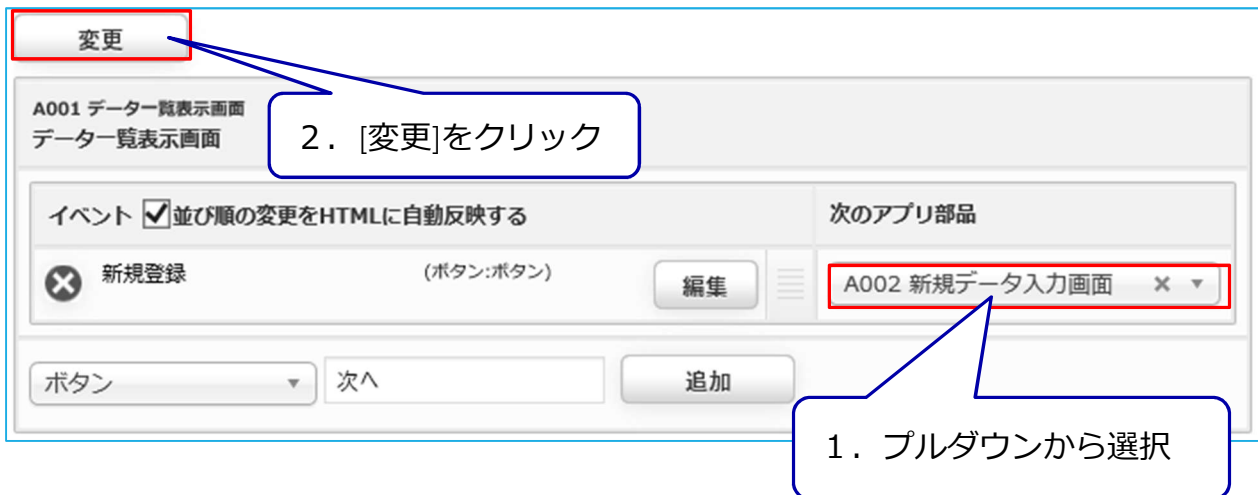
- ・ ボタン名を「新規登録」と入力し、[追加]をクリックする。



- ・ データ一覧表示画面にボタンが追加される。



- ・[次のアプリ部品]に「新規データ入力画面」をセットし、[変更]をクリックする。



5.5.3 全フローの設定

- ・下表を参考に他アプリ部品についても各イベント（ボタン）に[次のアプリ部品]を設定する。
（「5.5.2 ボタンの追加」を参照）

アプリ部品	イベント	次のアプリ部品
Web アプリ起動	(なし)	データ一覧表示画面
データ一覧表示画面	新規登録	新規データ入力画面
新規データ入力画面	戻る※	データ一覧表示画面
	次へ※	新規データ確認画面
新規データ確認画面	戻る※	新規データ入力画面
	登録※	データ一覧表示画面

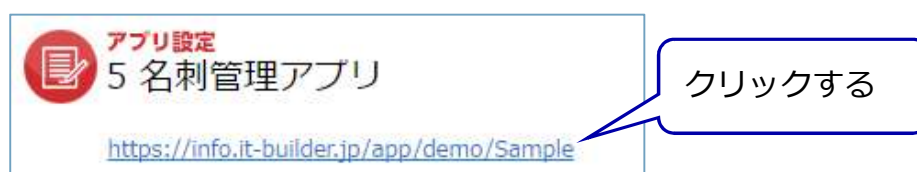
※アプリ部品作成時に自動で作成される

5.6 動作確認

- ・画面右上のスイッチをクリックする。



- ・稼働中に切り替わったら、アプリへのリンクをクリックする。



- ・実際に作成したアプリが、正常に画面遷移やデータ登録・閲覧ができれば完成。



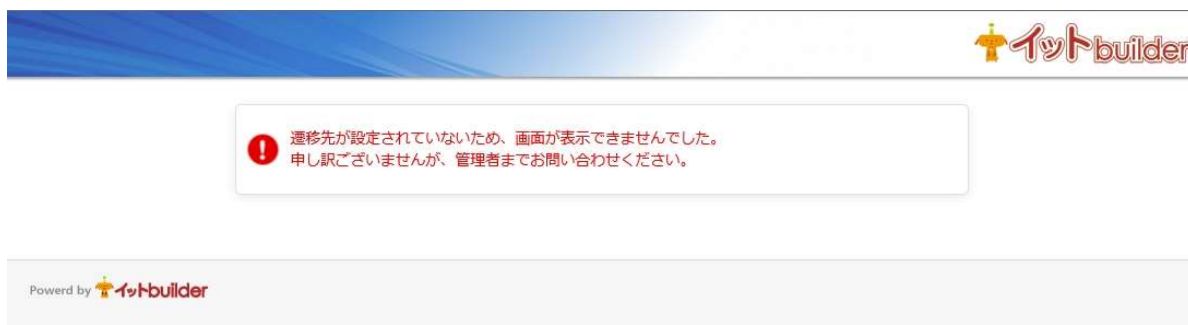
実際の画面表示およびボタンと遷移先画面の流れ

(補足) 正常に動作していない場合の修正方法

イト builder ではアプリ実行中にアプリ部品に変更を加えることはできない。編集を行う場合、画面右上のスイッチが「停止」になっていることを確認すること。

- ・データ項目、アプリ部品、フローなどの設定が反映されていない場合

各設定は**設定変更後に変更ボタンをクリック**することによって保存されるため、変更ボタンを押さずに他のページに切り替えた場合は入力したものが破棄される。設定を行ったら必ず変更ボタンをクリックして変更を反映すること。



遷移先未設定のボタンを押した際のエラー画面

エラー画面が表示された場合は、画面右上の×（閉じる）ボタンをクリックし、画面を閉じること。

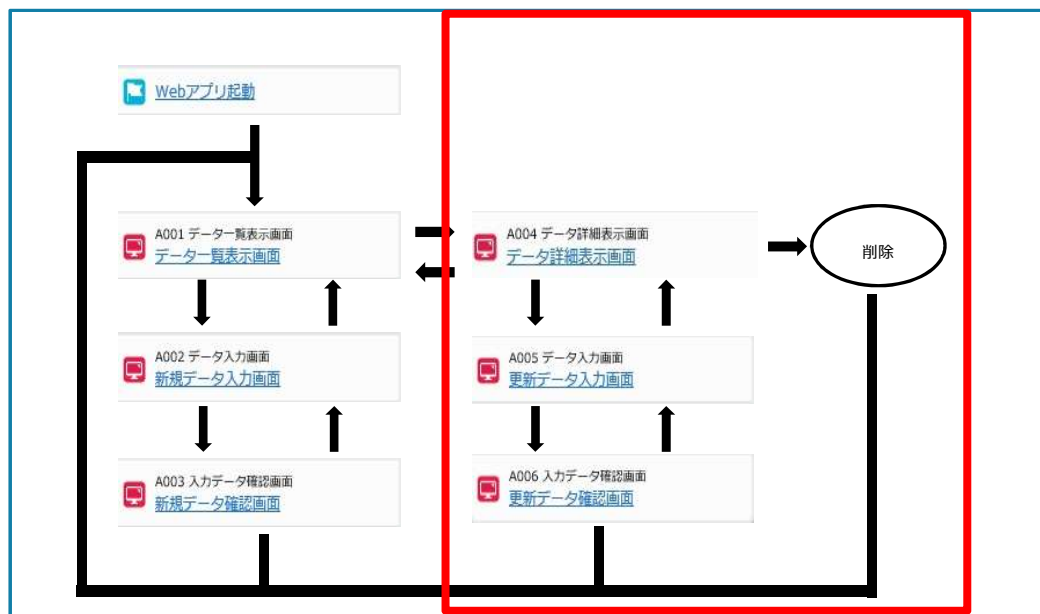
- ・全ての項目を空欄のままにしても登録ができてしまう場合

現段階の設定では、必須入力項目のチェックを実装していないため全ての項目が空欄であってもデータ登録が可能。この問題の修正はチュートリアル2にて行う。

6 アプリ設定 詳細、修正、削除

続いて、データの詳細を閲覧する画面や、選択したデータの修正・削除を行う部分を作成する。

下図の赤枠で囲まれている部分が今回設定する部分である。



※イト builder ではアプリ実行中にアプリ部品に変更を加えることはできない。
画面右上のスイッチが「停止」になっているのを確認したのち、編集を行うこと。

- ・画面右上のスイッチをクリックする。



6.1 アプリ部品の設定

6.1.1 データ詳細表示画面の設定

- ・アプリ設定画面の[追加]をクリックし、データ詳細表示画面を追加する。

（「5.1 データー一覧表示画面の設定」を参照）

- ・[削除機能の利用]を「利用する」に変更する。

The screenshot shows the 'Change' (変更) tab selected. A red box highlights the 'Change' button. A callout points to it with the text '2. [変更]をクリック'. Another callout points to the 'Use' (利用する) radio button for 'Delete Function Utilization' (削除機能の利用) with the text '1. 「利用する」を選択'. The form fields are as follows:

機能設定	表示項目
アプリ部品ID	A004
アプリ部品種別	データ詳細表示画面
アプリ部品名	データ詳細表示画面
データベース	1 名刺管理
データ流用機能	☐ 利用する ☒ 利用しない
削除機能の利用	☒ 利用する ☐ 利用しない
PDF出力機能の利用	☐ 利用する ☒ 利用しない

- ・[表示項目]タブをクリックする。

The screenshot shows the 'Display Items' (表示項目) tab selected. The form fields are as follows:

機能設定	表示項目
アプリ部品ID	A004
アプリ部品種別	データ詳細表示画面
アプリ部品名	データ詳細表示画面

- ・[追加]をクリックする。

The screenshot shows the 'Add' (追加) button highlighted with a red box. The form fields are as follows:

機能設定	表示項目
追加	削除
☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する	
☐ 項目ID	項目名
項目設定	

- ・入力する項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。入力項目には全データ項目を設定する。

データ項目選択

項目ID	項目名	項目タイプ
☒	D001	会社名
☒	D002	部署名
☒	D003	役職名
☒	D004	お名前
☒	D005	名刺画像
☒	D006	交換日
☒	D007	日付
☒	D008	テキスト
☒	D009	テキスト
☒	D010	テキスト

(このチェックボックスをクリックすると全選択または全解除の状態になる)

1. チェックボックスをオンにする

2. [設定]をクリック

設定 キャンセル

- ・[変更]をクリックする。

変更

機能設定 表示項目

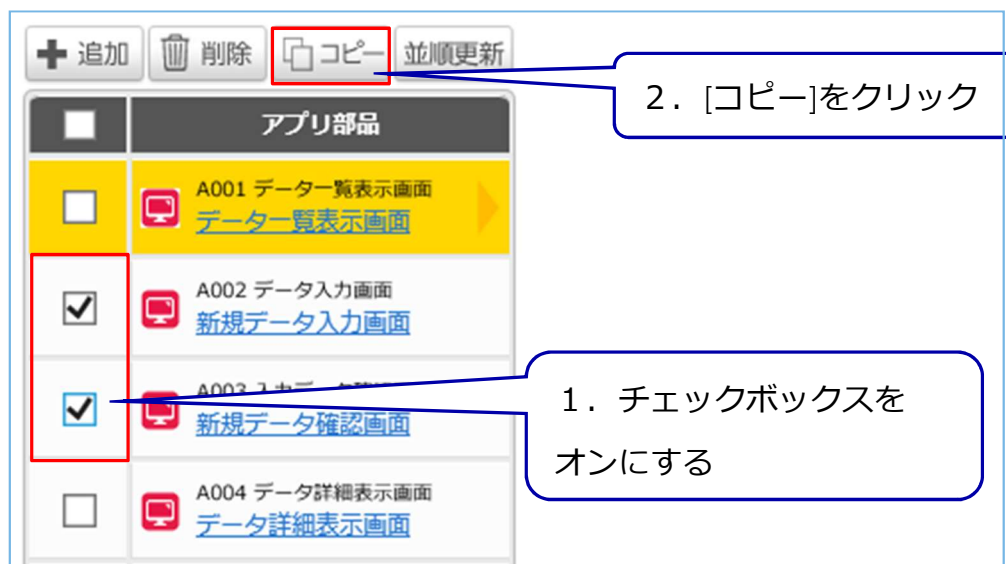
追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

項目ID	項目名	項目設定
☐ D001	会社名	テキスト (1行) 編集
☐ D002	部署名	テキスト (1行) 編集

6.1.2 更新データ入力画面・更新データ確認画面の設定

・5章で作成した新規データ入力画面と、新規データ確認画面の横のチェックボックスをオンにし、[コピー]をクリックする。

(新規登録画面と更新画面は、データベース指定や表示／入力項目同じであるため、コピーで作成することで、効率的にアプリ作成ができる。フローの設定もそのままコピーされるため、設定変更する必要がある。)



実行後の画面



- ・作成された「コピー～新規データ入力画面」を選択し、[アプリ部品名]を「更新データ入力画面」
[データ操作]を「更新データを扱う」に切り替えた後、[変更]をクリックする。

変更

機能設定

3. クリックする

1. [アプリ部品名]を変更

2. 「更新データを扱う」に切り替え

アプリ部品ID	A005
アプリ部品種別	データ入力画面
アプリ部品名	更新データ入力画面
	☒ アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	1 名刺管理
データ操作	☐ 新規データを扱う ☒ 更新データを扱う

- ・「コピー～新規データ確認画面」を選択し、[アプリ部品名]を「更新データ確認画面」に設定し、
[変更]をクリックする。

変更

機能設定

2. [変更]をクリック

1. [アプリ部品名]を変更

アプリ部品ID	A006
アプリ部品種別	入力データ確認画面
アプリ部品名	更新データ確認画面
	☒ アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	146 名刺管理19
値変更時の表示	☒ 強調する ☐ 強調しない ※値が変更された項目を赤字で表示します。
メモ	

6.1.3 データ一覧表示画面の設定

- ・アプリ部品「データ一覧表示画面」を選択し、一覧表示項目を表示する。



変更

機能設定 一覧表示項目

※表示項目に最大20項目まで設定できます。

追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

☐	項目 ID	項目名		リンク有無	項目設定
☐	D001	会社名	テキスト (1行)	☐ あり	編集
☐	D002	部署名	テキスト (1行)	☐ あり	編集
☐	D003	役職名	テキスト (1行)	☐ あり	編集
☐	D004	お名前	テキスト (1行)	☐ あり	編集

- ・「お名前」の[リンク有無]のチェックボックスをオンにし、[変更]をクリックする。

機能設定

※表示項目に最大20項目まで設定できます。

追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

☐	項目ID	項目名	リンク有無	項目設定
☐	D001	会社名 テキスト (1行)	☐ あり	編集
☐	D002	部署名	☐ あり	編集
☐	D003	役職名	☐ あり	編集
☐	D004	お名前 テキスト (1行)	☒ あり	編集

6.2 フローの設定

・下表を参考にフローを追加設定する。

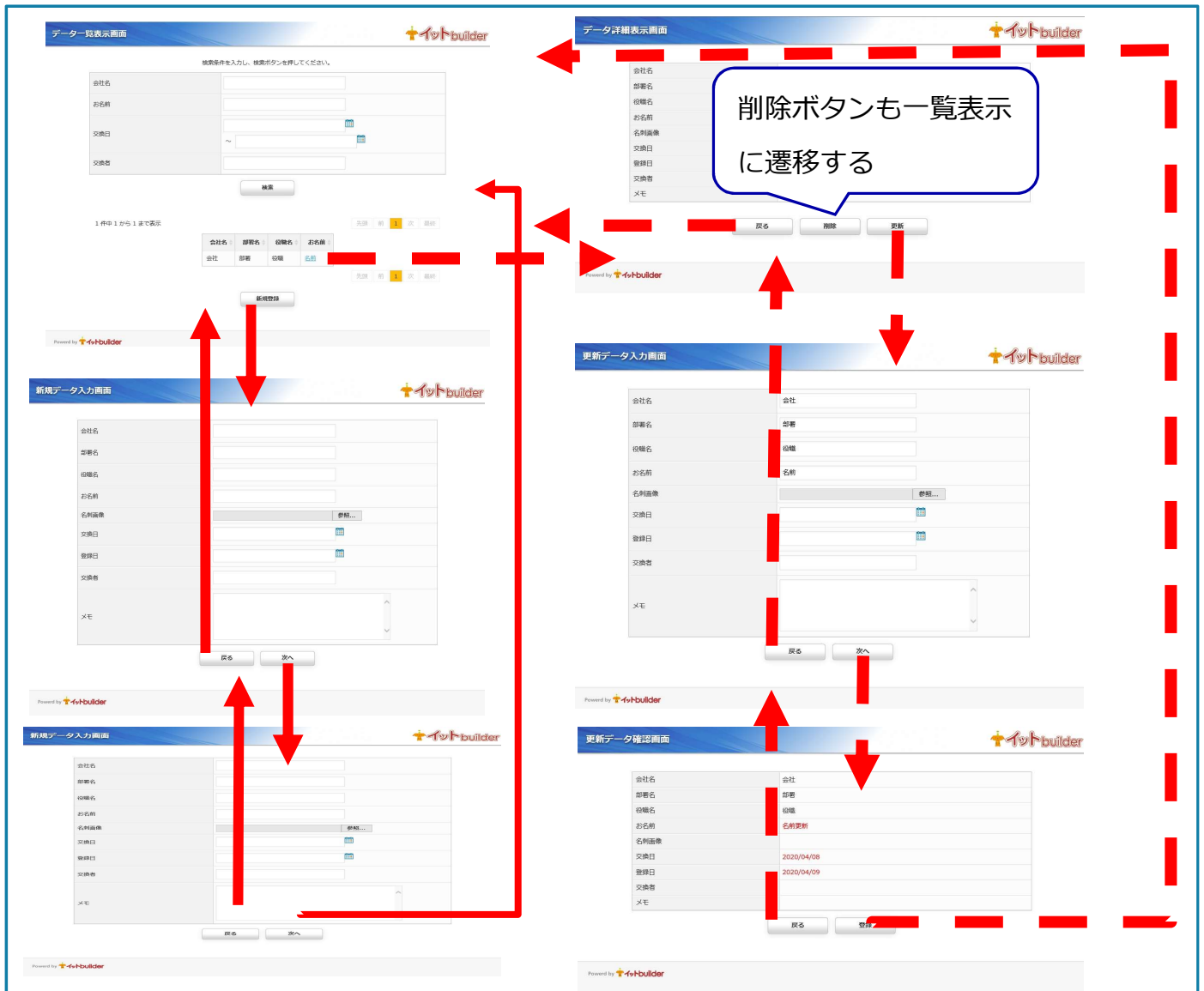
（「5.5 フローの設定」を参照）

アプリ部品	イベント	次のアプリ部品
データ一覧表示画面	新規登録	新規データ入力画面
	項目リンク	データ詳細表示画面
データ詳細表示画面	戻る	データ一覧表示画面
	削除	データ一覧表示画面
	更新	更新データ入力画面
更新データ入力画面※	戻る	データ詳細表示画面
	次へ	更新データ確認画面
更新データ確認画面※	戻る	更新データ入力画面
	登録	データ一覧表示画面

※更新データ入力画面、更新データ確認画面はコピーを用いて作成したことにより、遷移先がコピー元と同じになっているため注意すること。

6.3 動作確認

「5.6 動作確認」と同様に行う。



実際の画面表示およびボタンと遷移先画面の流れ